

バイク用インカム「B+COM」シリーズ 「B+COM SX1」 2024年4月19日(金) 新発売

バイク用インカム B+COM シリーズを企画・製造・販売している株式会社サイン・ハウス(本社:神奈川県川崎市/代表取締役社長:新井 敬史)は、バイク用インカム「B+COM」シリーズ新製品「B+COM SX1 (ビーコム エスエックスワン)」を2024年4月19日(金)に発売いたします。



「B+COM SX1」は、デザイン性、機能性、安全性能を追求したバイク用ヘルメットで知られる株式会社 SHOEI(以下、SHOEI 社)が独自に定めたコミュニケーションシステム対応モデルに装備された専用設計「SHOEI COMLINK」※に対応したビルトインタイプのバイクインカムです。

洗練されたヘルメットのデザイン性をそのままに、ハイエンドモデル「SB6XR」の機能を受け継ぎ B+COM 独自の臨場感ある会話と、ライディングに影響が少ない左手のみでかんたんに操作ができることが特徴です。

SHOEI 製「NEOTEC 3」、「GT-Air 3」に対応し、スマートに取付けができます。

※「SHOEI COMLINK」

株式会社 SHOEI によるヘルメットにコミュニケーションシステム装着した際、空力性能に大きな影響を与えることなく、ヘルメットデザインとの調和も高めた機構のこと。バッテリースペースはヘルメット後方側を切り欠いた形状とし、コミュニケーションシステム装着時にヘルメットを平面に置いたまま充電が可能です。また、ヘルメット内部も従来通りマイク取り付け用の溝やスピーカーのスペース等取り付けを想定した構造を採用しています。

【訴求ポイント】

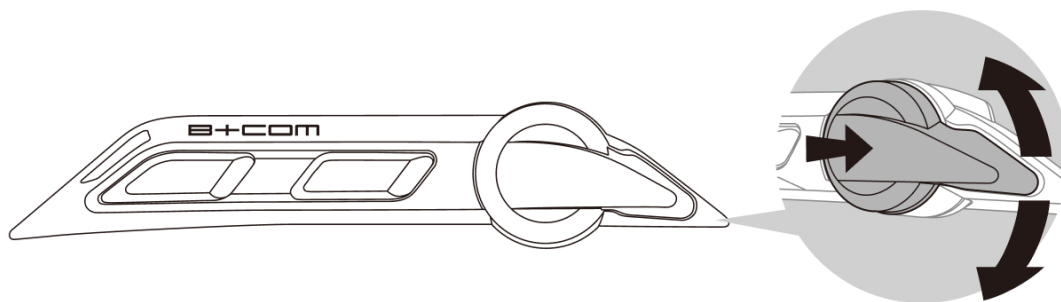
（１）ヘルメットとのシームレス化を追求したデザイン

SHOEI 社ヘルメットのインカム装着機構「SHOEI COMLINK」に対応。これまでの B+COM にはないスタイリッシュで薄型化した本体ケースによりヘルメットへの一体感を図りました。メインユニットの造形はエアロパーツをイメージした形状でケーブルコネクタを守ります。また、バックミラー越しに見やすい LED インジケータの位置にもこだわっています。



（２）B+COM の DNA を受け継ぐ機能と操作性

B+COM の特徴のひとつである圧倒的にクリアな音質で、ライディング中に仲間たちと近くで会話しているような臨場感が味わえます。また B+COM のコアコンセプトである「直感的で使いやすい操作性」を受け継ぎ、ヘルメットになじむデザインながら、音量などの調整ができるデバイスボタンを立体的に仕上げることで、グローブを装着したままでも押した感触がハッキリと分かりやすくなっています。



(3) 最大 20 時間使えるロングバッテリー

これまでバッテリー一体型だった B+COM をメインユニットとボタンユニットに分離させることで、ヘルメットになじむスリムなデザインと、バッテリー使用可能時間最大 20 時間(※)の両立を実現。仲間たちとのツーリングはもちろん、泊まりがけの遠方へのソロツーリングでも、残りの充電時間を気にすることなく楽しむことができます。

※インカム通話使用時間：最大約 18 時間、音楽再生使用時間：最大約 20 時間

※バッテリーの劣化が気になってきた際には、弊社でのバッテリー交換サービスもございます。(有償)



■デザインのこだわり

製品部 開発 2 課 田村 晴己 (タムラ ハルキ)

最もこだわった点は「SHOEI COMLINK」の機能性を活かすため「B+COM SX1」をできる限り薄くし、目で見ることなく指の感触だけで間違えずに連続した 3 つのボタンを操作できるようにしたこと。また B+COM の特性でもある電源のオン、オフや音量の上げ下げを直感的にできるデバイスボタンは「B+COM SX1」でも顕在です。



【B+COM SX1 の機能】

■ みんなで一発ペアリング

イージーでクリアな「B+LINK」通話機能



① カンタン接続

初めてのペアリングは、ふたりでもみんなでも同じ操作でかんたんに接続できます。ペアリング後は、電源を入れてスタンバイ。誰かがワンタッチ操作をするだけですぐにグループトークが始まります。

② クリアな音質

「B+LINK(ビーリンク)」を使用した会話は、ノイズが少なく、よりクリアでナチュラルな通話品質を実現。ライディングにおいても、近くで話しているかのような臨場感のある会話をストレスフリーでお楽しみいただけます。

③ 6人通話

「SX1」同士はもちろん、「SB6XR」「SB6X」「ONE」の4機種をふくめたグループであれば、最大6人まで通話が可能です。B1ボタンとB2ボタンを同時に押すだけで、スムーズに会話を始めることができます。

④ 自動復帰

信号や渋滞で仲間との通信が切断されても、自動復帰機能があるので安心です。お互いが近付くだけで、B+COMが自動で再接続し、会話に復帰できます。

■ 音楽やナビを聞きながら通話できる「聴きトーク」

「SX1」は2つのBluetoothチップを搭載することで、スマートフォンとB+COMの音声通信を両立することが可能です。お気に入りの音楽を聞きながらの会話や、ナビの道案内を聞きながら会話することができるので、ツーリングがより快適になります。

■ 他社製インカムとの通話を可能にする「ユニバーサル通話機能」

ユニバーサル通話機能を搭載している B+COM は、他社製インカムとの接続が可能です。さらに業界唯一の「ユニバーサルインターコール・レシーブ」機能により、スマートフォンとの接続を保ったまま、他社製インカムと通話することができます。

※インカムのシステムによっては接続できない場合があります。

■ 高音質スピーカーによる「プレミアムサウンド」

初代モデルより、音にこだわり高音質を追求してきた B+COM シリーズ。SX1 に搭載された < B+COM SOUND SYSTEM > では、大出力 D 級アンプと高磁力ネオジウムマグネットを使用した高音質スピーカーを採用し、クリアな音質とパワフルな音圧を実現しました。

■ ワンプッシュでさっと始まる「ハンズフリー通話」

付属のアームマイクまたはワイヤーマイクを取付けることで、ヘルメットをかぶったままスマートフォンのハンズフリー通話着信に対応できます。ツーリング中に突然電話がかかっても、ワンプッシュで通話応答することができるので、わざわざ停車してスマートフォンを取り出す必要はありません。

■ お気に入りの音楽やナビ音声をみんなで共有できる「オーディオシェア」機能

音声や音楽を共有できる「オーディオシェア」機能を搭載しています。タンデムとグループの 2 種類のモードを選べる、エンターテインメントライディングが広がります。

【タンデムモード】

接続しているスマートフォンなどの音楽やラジオアプリの音声を、高音質のステレオサウンドでライダーとパッセンジャー 2 人でリスニングできるようになります。

「SX1」または「SB6XR」、「SB6X」同士なら同時に「聴きトーク」使用も可能です。

【グループモード】

グループ通話をしながら、接続しているスマートフォンやナビなどの音声をインカム通話と同時にグループ全員で共有することが可能です。

※音声はモノラル音声となります。

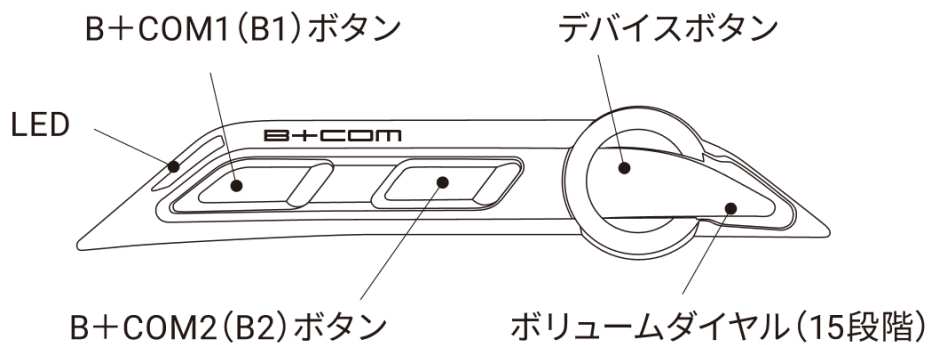
■ スマートフォンアプリ「B+COM U Mobile APP」

スマートフォンアプリ「B+COM U Mobile APP」があれば、B+COM のペアリング情報や接続状況を「見える化」し、かんたんに操作が可能です。誰かひとりのスマホ操作で一緒に走るメンバーを選ぶだけですぐに通話ができるので、ツーリングの出発準備もスムーズです。



【特長・スペック・操作性】

・B+COM シリーズの操作性を受け継ぎ、3つのボタンだけのシンプル設計で直感的な操作が可能です。インカム通話とデバイス操作それぞれが独立しており、普段使いやソロツーリングなどの場合はデバイスボタンの操作だけ。「SX1」や「SB6XR」や「SB6X」、「ONE」同士だと、グループの誰か一人が B1 ボタンと B2 ボタンを押せばすぐに「B+LINK」通話が始められます。「B+LINK」通話中は終始ボタン操作の必要もなく、使い勝手の良いライディングが可能です。



・気分を高める音声ナビゲーション

わかりやすい日本語で B+COM の操作状況を案内します。電源 ON 時には音声で電池残量をお知らせし、まるで SF の世界に没頭するかのような音声ナビゲーションでライディング前の気分を高めます。

・高い防水性能

ボタンユニットは IP67 レベル(粉塵が内部に侵入せず、規定の圧力、時間で水中に浸漬しても有害な影響を受けないという基準)の高い防水性です。

・スマートフォンの音声認識機能により音声操作も可能

デバイスボタンの操作でスマートフォンの Siri や Google アシスタントの音声認識機能を起動させて、「今何時?」「家族に電話」など、走行中にスマートフォンの各種操作を音声で指示できます。

【対応機種】

「B+COM SX1」適合ヘルメット

SHOEI 社が独自に定めたコミュニケーションシステム対応モデル「SHOEI COMLINK」に対応したヘルメット「NEOTEC 3」、「GT-Air 3」に適合します。



適合モデルにおける B+COM SX1 装着イメージ

※画像は SHOEI 社製の GT-Air 3 装着イメージです。GT-Air 3 は SHOEI 社の製品です。GT-Air 3 は SHOEI 社が販売し、GT-Air 3 に関するサービスやサポートなどは全て SHOEI 社により提供されます。

【アフターサービス】

・万が一のときも安心のアフターサービス

ご購入日より 1 年間の製品保証が付き、修理などのサポート対応が可能です。また、サイン・ハウス WEB のオンライン修理シミュレーターをご利用いただくことで、バッテリー交換などの修理受付を 24 時間いつでも行うことができます。使い方などでお困りのときも、電話・メールでのお問い合わせにご対応いたします。

○サイン・ハウス オンライン修理シミュレーター

<https://sygnhouse.jp/simulator/start.php>

SYGN HOUSE
ONLINE
REPAIR
SIMULATOR

■製品概要

製品名：B+COM SX1 (ビーコム エスエックスワン)

価格：48,400 円(税込)

発売予定日：2024 年 4 月 19 日(金)



■製品仕様

[本体仕様]

Bluetooth Ver. : Bluetooth5.0

出力レンジ : Class1 / Class2

バッテリー : Li-Po 3.7V 800mA

充電時間 : 約 2 時間

充電インターフェイス : USB Type-C (B+COM 専用設計)

本体サイズ : メインユニット : W82 × H35.4 × D46.6 (mm)

本体重量 : 68g (マイク・スピーカーを除く)

防水性能 : メインユニット : IP65 相当 ボタンユニット : IP67 相当

保証期間 : ご購入日から 1 年間

[オーディオ/インカム仕様]

対応プロファイル : HSP、HFP、A2DP、AVRCP

スピーカー : φ43 × D7.4mm(突起部を除く) ネオジムマグネット インピーダンス 16Ω

連続使用時間 : インカム通話 最大約 18 時間
携帯通話、音楽再生 最大約 20 時間
(それぞれ単体での稼働の場合)

最大通話可能人数 : 6 人

グループ通話方式 : B+LINK

ユニバーサル通話 : 対応

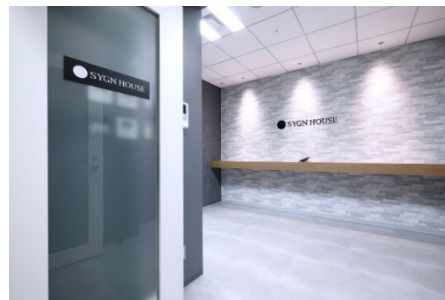
※本仕様は予告なく変更する場合があります。

■ 製品使用イメージ



■株式会社 サイン・ハウスについて

バイクの世界で生まれ、
歩み続けるわたしたちは
みなさまの「嬉しい」を原動力に
なにごとにもトライ&エラーの精神で
ワクワクするような価値と体験を
ご提供します。



日本初のバイク用 Bluetooth インカムブランドとして 2008 年に誕生した「B+COM（ビーコム）」をはじめとするツーリングアイテムを中心に、ライダーの皆様が便利で快適、そして安全に楽しむことができる個性ある商品をお届けいたします。

●会社概要

設立：1987 年

代表取締役社長：新井 敬史

本社所在地：〒211-0012 神奈川県川崎市中原区中丸子 13-2 N 棟 11 階

事業内容：バイク用品、バイクパーツの企画・製造・販売

Bluetooth 通信機器の企画・製造・販売

物流センター：〒236-0003 神奈川県横浜市金沢区幸浦 2-9-33

URL：https://sygnhouse.jp/

■本製品に関するお問い合わせ

製品の機能や使いかた、検査・修理などに関するお問い合わせにつきましては、株式会社サイン・ハウス サポートセンターまでご連絡をお願いいたします。

TEL：044-400-1979（平日 10 時～17 時）

<最新情報を WEB で公開中>

<https://sygnhouse.jp/products/bcom/bcopm-sx1/>